

令和7年度～使用 津山地区中学校教科用図書 文部科学省検定済教科書 採択理由

■種目名：国語

発行者略称：三省堂

教科書名：現代の国語

採択理由：

考えを整理したり深めたりするための方法として、「思考の方法」9種類が各学年の始めに掲載されていること、文章を正確に読み解き深く読み味わうための方法として、「読み方を学ぼう」に3年間で22種類の方法が示されていること、グループディスカッションに関して、話し合いの12のコツが3年間で身につけられる構成になっていることなど、自ら考え、判断し、表現する力を育む手立てが示されている。

また、巻末の資料編「読書の広場」では、多くの教材が補充的な学習の進め方とともに取り上げられたり、「小さな図書館」でテーマごとに多数の本が紹介されたりするなど、自主的な学習が促される方法が示されている。

■種目名：書写

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい書写

採択理由：

「書写のかぎ」としてキーワードになる言葉を太字にするなどポイントが一か所にまとめて明示されている。また、学年ごとの定着度が確認できるように「テストに挑戦」という項目が設定されている。問題解決型の活動や、より発展的な取り組みにつなげることができる工夫として、日常生活とリンクした内容の「生活に広げよう」という項目が設定されている。コラム「文字といっしょに」では、文字の歴史の変遷や、文房具の進化などが掲載されている。

「読みやすく書く」、「読みやすく速く書く」、「楷書と行書を使い分ける」、「身の回りの文字の豊かさに触れ、効果的に書く」といった目標ごとに紙面の色分けがなされている。

■種目名：社会（地理的分野）

発行者略称：帝国

教科書名：社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土

採択理由：

資料や写真が豊富で、新しいものが多く使われている。節ごとに「写真で眺める（導入）」→「自然環境」→「焦点化された課題」→「振り返り」という決まった流れで展開されており、学習の見通しが持てる構成となっている。二次元コードからも「見通しスライド」を確認することができる。

節末に、まとめのページやワードチェックがあり、そこで振り返りができる。また、「未来に向けて」では、それぞれの地方または地域のSDGsと関連した取り組み例が紹介されている。

■種目名：社会（歴史的分野）

発行者略称：日文

教科書名：中学社会 歴史的分野

採 択 理 由：

章のはじめや欄外に、小学校での学習内容と関連させた年表や資料を掲載しており、既習事項と比較しながら学習活動を行うことができる。また、各単元のはじめに学習する内容が明確になっている。

小單元ごとに二次元コードがあり、既習事項の確認ができるだけでなく、独自の動画で詳細な部分まで見ることができるようにしてあるため、生徒の興味関心を引くことができる。

各時代の構成バランスがよく、資料やイラストが豊富であるので、生徒の様々な見方・考え方を引き出せる。また、身近に感じることができる岡山県内の歴史資料も多く掲載されている。

■種 目 名：社会（公民的分野）

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい社会 公民

採 択 理 由：

デジタルコンテンツが豊富で、様々な資料や学習ツールを活用することができる。各章と節ごとに「探究課題」が設定され、章末には各節の問いを解決するためのチャートを使って活動が設定されるなど、単元のまとまりが体系的かつ丁寧で、学習者が活用しやすい構成となっている。「導入の活動」や「まとめの活動」、「みんなでチャレンジ」など様々な場面で、学習者の対話的な活動や問題解決的な思考を促す課題が設定されている。

■種 目 名：地図

発行者略称：帝国

教科書名：中学校社会科地図

採 択 理 由：

最新の写真や統計データ等、地図以外の資料も豊富に掲載されている。二次元コードで紙面に関連する資料が示されており、生徒の興味や関心に沿って、学習を進めることができる。

自然災害や防災、世界とのつながりに関する記載が充実しており、地域の課題に結び付けながら学習を進めることができる。日本の地図には、各ページに土地の利用について説明が示されており、地域の特色を読み取りやすくなっている。

■種 目 名：数学

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～

採 択 理 由：

学習者が見通しをもち内容を把握できるよう、タイトルやめあてがページ上部に明示されている。

基礎基本的な知識技能が定着できるよう例題に対応した問いや関連する問題の見出しが掲載されている。学習者が難易度を選択して学習を進めることができるよう問題が設定されている。

小学校の既習事項から新出事項を用いるなど新たな考え方を見通し、多様な回答を引き出す教材が設定されている。

■種 目 名：理科

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい科学

採 択 理 由：

本書の特徴として、各章の導入部で単元の学びのめあてを示し、加えて写真やイラストを多用して

生徒の興味を引く記載がなされている。学習内容の歴史との関連、生活に密着している実態など、読み物となるコラム等が単元ごとに記載してあり、生徒の学びへの関心を深められ、資料集としての機能も有している。

内容については、問題発見から課題まで自ら考えをまとめ、ふり返りまで一貫するなど、探究の過程を生徒自身が繰り返し経験できる記載がなされている。また「じっくり探究」が単元ごとに設定され、実験方法から生徒自身で計画するなど主体的に探究的な学習を進められる構成となっている。

■種目名：音楽（一般）

発行者略称：教芸

教科書名：中学生の音楽

採択理由：

基礎基本を定着させるため、授業でも毎回確認できるよう、巻末部分には「音楽を形づくっている要素」の説明が具体的な楽譜や各教材と結び付けて詳しく示されている。「学びのコンパス」では、話し合いを通して考えを深める活動が取り上げられている。補充的または発展的な学習を行うことができるよう、楽曲の解説や演奏の様子、旋律や伴奏等を確認できる二次元コードが示されている。歌唱共通教材が「心の歌」として示され、「オペラ」「ミュージカル」「歌舞伎」等、世界と日本の音楽を比較できる題材が掲載されている。教材の見出しや鑑賞教材の楽譜や構成が色等を効果的に使って示されている。裏表紙には「郷土の祭りや芸能」について説明と写真が掲載されている。

■種目名：音楽（器楽合奏）

発行者略称：教芸

教科書名：中学生の器楽

採択理由：

各楽器の奏法の導入では、基礎・基本の定着を図ることができるように短い練習曲が示されている。補充的・発展的な学習につなげることができるよう、奏法の動画や伴奏の音源が二次元コードで示されている。「My Melody」では音のつながり方を工夫して旋律を創作する学習活動が取り上げられている。生活の中で身近に接する楽器について、多くの種類が掲載されている。「伝統の枠を超えて活躍する和楽器」「郷土の祭りや芸能」等では、様々なジャンルの音楽での取組や、学校内外における音楽活動とのつながりが紹介されている。目次やページ左側のラインの色が楽器ごとに統一され、琴の楽譜に背景に色が付けられている。巻末には、リコーダーの運指表とギターのコード表が掲載されている。

■種目名：美術

発行者略称：光村

教科書名：美術

採択理由：

「表現」と「鑑賞」の二つの観点が明示されており、それぞれの活動を関連づけて学べるように構成されている。「みんなの工夫」では、中学生が試行錯誤しながら制作する様子が紹介されている。「防災のデザイン」など美術の学びが普段の生活や社会につながっていることを実感できるようにトピックが掲載されている。別冊「資料」として、材料と用具や〔共通事項〕に関わる資料をまとめ、生徒が必要に応じて活用できるように示されている。

総じて、生徒が主体的な学びを進めることができる構成となっている。

■種目名：保健体育

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい保健体育

採択理由：

1時間の主な流れが「見つける」「学習課題」「?」「課題の解決」「活用する」「広げる」の統一した順で構成されており、見通しを持って学習を進める構成となっている。

「見つける」「活用する」で図表が多く使われており、実生活とつなげて考えやすくなっている。

デジタルコンテンツは多様な種類を取り上げており、リアルな画像を基にシミュレーションできるような内容を示している。

資料として多様性に関すること・自然災害に関することなどの今日的な課題も取り上げられており、対話的で深い学びを促す構成となっている。

■種目名：技術・家庭（技術分野）

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい技術家庭 技術分野 未来を創る Technology

採択理由：

生徒が主体的で深い学びができるよう、課題設定や問題解決の流れが図や資料で明確に示されている。さらに学習内容をこれからの生活にどのように生かすかといった発展的な課題も設定されている。

「技術の匠」というコーナーがあり、これからの生活で必要になってくる問題や消費者・生産者としての心構えが提起されている。

以上のことから本地区の教科用図書として最も適している。

■種目名：技術・家庭（家庭分野）

発行者略称：東書

教科書名：新編 新しい技術家庭 家庭分野 自立と共生を目指して

採択理由：

全体の構成が明確で、生徒が学習のねらいや要点をつかむポイントが示されている。重要な点や確認が必要な項目は、写真や図・イラスト等で視覚的に理解できるように工夫されており、課題解決学習に結びつけることができる。二次元コードを活用することで学習者が興味関心を持って主体的に学習できるデジタルコンテンツが充実している。

以上のことから本地区の教科用図書として最も適している。

■種目名：英語

発行者略称：開隆堂

教科書名：Sunshine English Course

採択理由：

デジタルコンテンツが充実しており、解説動画や生徒モデルによる対話場面等も用意されている。

1年生当初で、生徒の理解、定着が進むように、be動詞と一般動詞を明確に区別した構成になっている。

グローバルな視点で多面的、多角的に習得できる題材が組み込まれている。巻末のCAN-DOリストにより、各プログラムにおける理解や定着を確かめられるようになっている。学習意欲や興味を高める色づかいがされている。

■種目名：道徳

発行者略称：教出

教科書名：中学道徳 とびだそう未来へ

採択理由：

題材初めに考えさせたい問い、題材末には道徳的価値の理解を深めたり道徳的実践を促したりする問いが示されており、主題に迫る学習が展開できるようになっている。全学年通じて、「いじめをなくそう」「つながり合って生きる」「いのちをかがやかせる」といったユニットとして複数の題材が扱われている。「やってみよう」では、道徳的実践の行動化を促すワークシートやロールプレイングを扱っている。「まなびリンク（二次元コード）」により教材解説があり、導入での関心を高めている。